



も お か に し し ょ う

真岡西小だより

も お か し り つ も お か に し し ょ う が つ こ う
真岡市立真岡西小学校

令和7年度第5号

2025.9.19 発行



㊦いさついっぱい ㊩のちいっぱい ㊵んどう・うたいいっぱい ㊶ほん・えがおいいっぱい ㊸もいやりいっぱい

ホームページもご覧ください

2学期始まる ～学校と家庭が手を携えて「実りの2学期」に～

2学期が始まって間もなく3週間です。お陰さまで子供たちは、学校のある生活リズムに徐々に戻り、夏休みモードからの切り替えができたようで、安心しています。

さて、9月1日(月)の始業式では、校長が「1年間で一番長く、行事がたくさんある2学期。学校行事に全力で取り組み、一人一人の【ハト・エイ・ゾウ】を大きくしましょう。」と子供たちに話しました。また、児童を代表して深澤佳介さん(6学年)が、「2学期は運動会と修学旅行を、みんなと仲良く、全力で楽しみたい。また、明るく元気で親切な6年生として頑張りたい。みんなで西小を盛り上げていきましょう。」と抱負を述べました。

本校では新しい学期も、家庭と手を携えながら、子供たちにこれからの時代を逞しく生き抜く「生きる力」を育てていきたいと考えています。仲間と共に目標に向かって挑戦し、一人一人が輝く2学期になるよう、職員一丸となって子供たちを応援してまいります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

「目指す子供像」の実現を目指して

真岡西小学校では、今年度特に実現させたい子供の姿を「相手の気持ちを考えて〇〇している子供」「自信をもって〇〇している子供」「ねばり強くあきらめないで〇〇している子供」と設定し、その実現を目指して教育活動を進めているところです。(合い言葉は【ハト・エイ・ゾウ】) このことについて現状はどうか、手応えはあるのか、1学期の取組に対する成果と課題を教職員に尋ねてみました。先生たちの声を御紹介いたします。

	相手の気持ちを考えて【ハト】	自信をもって【エイ】	ねばり強くあきらめないで【ゾウ】
成 果	<ul style="list-style-type: none">・下級生や友達に対して、親切に関わろうとする態度が見られるようになった。・自分から「ありがとう」と言ったり、敬語を使うべき場面を理解しようとしたりするなど、相手を思いやる言葉遣いが身に付いてきた。・「ありがとう」「お願いします」「ごめんなさい」などと自然に言える児童が増えた。これらの言葉を適切な場面で使えていたため、大きなトラブルを防ぐことにもつながった。・縦割り班活動を通して、上級生の自覚と他者を思いやる心が育った。	<ul style="list-style-type: none">・失敗を恐れずに課題に挑戦する姿が見られた。・授業の導入で児童の興味をひくことで意欲が高まり、集中して授業に取り組む時間が増えた。・少人数の話し合い活動により、自分の意見を話せるようになった。・自分の考えを言葉で伝える努力をする児童が増え、授業の振り返りではキーワードを用いて学びを言語化できるようになった。・良好な関係が築かれ、友達の頑張りを拍手で認めたり、励ましの声を掛けたりするようになった。	<ul style="list-style-type: none">・学習や遊び、清掃など、様々な活動で粘り強く最後まで取り組む姿が見られた。・苦手意識をもっている事にも最初から諦めてしまうのではなく、意欲的に挑戦する姿が見られた。難しい課題でも最後までやり遂げる児童が増えた。・プリントの間違い直しも、当たり前のこととして自主的に取り組めるようになった。・教師からの指示を待つだけでなく、「次はこれだね」などと自ら次の行動を考えるような主体性が育ってきた。
課 題	<ul style="list-style-type: none">・(道徳科の学習で)児童が自分事として考えられるような授業展開が不十分で、一方的な指導になってしまっていることがある。今後は、児童が活発に考え、議論できるような授業への改善が必要である。・一部の児童に見られるきつい言葉や思いやりを欠いた言葉、自分勝手な言動等に対して、継続的な指導が必要である。・学級によって礼儀や習慣に対する意識に差があり、学校全体で統一した指導が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・話し合い活動が意見発表にとどまり、相手の話から自分の考えを深めることが難しい。また、自信のなさから自分の考えを表現することに消極的な児童も見られた。・より視点をもった話し合い活動を促し、「さらに」と自ら課題を求められるような、主体的で探究的な学びを増やしていきたい。・友達の良いところには気付いているが、自分の良さには気付いていない児童がいるので、自己肯定感を高める指導が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・一部の児童に、困難さを感じると集中力が途切れてしまったり、途中で諦めてしまったりする姿が見られた。・教師が課題のレベル(難易度)を調整したり、学習内容を精選したりすることで、全ての児童が達成感を感じられるような指導を工夫したい。



学校ではこれからも子供たちの【ハト・エイ・ゾウ】が大きく育つよう、引き続き指導・支援してまいります。保護者・地域の皆様の御理解と御協力をどうぞお願いいたします。

第2学期始業式

9月1日（月）第2学期がスタートしました。始業式では、校長の話を真剣に聞く子供たちの姿が見られました。校歌斉唱では、元気な歌声が校舎内に響き渡りました。また、児童を代表して6年生が2学期の抱負を堂々と発表しました。



学級委員任命式

9月8日（月）に第2学期の学級委員任命を行いました。全校生の見守る中、学級の代表として、一人ずつ任命書をしっかりとした態度で受け取りました。楽しく充実した2学期になるよう学級を盛り上げていってくれることを期待しています。



1年生活科授業「いきものとなかよくなるう」

9月12日（金）に宇都宮動物園から講師を招き、1年生が生活科授業「いきものとなかよくなるう～うさぎとあそぼう～」を行いました。子供たちは、うさぎに大喜び。優しく撫でたりだっこしたりし、うさぎとのふれ合いを楽しみました。



2学期の主な行事予定

10 / 2・3
10 / 4
10 / 18
10 / 21
10 / 24
11 / 15
11 / 20・21

修学旅行（6年）
PTA奉仕作業・バザー
運動会
就学時健康診断
振替休日（運動会）
創立50周年記念式典
校内学力調査（1・2年）
真岡市総合学力調査
（3～6年）

11 / 26
11 / 27
11 / 28
12 / 1
12 / 10
12 / 25

なかよし集会
避難訓練（火災）
振替休日（創立50周年記念式典）
学期末特別日課（～12/12）
4年自然教室（～12/12）
第2学期終業式

